


分野	54	都市景観
施策	541	良好な景観の保全
5年後の目標	西山から市街地への緑の流れが活かされ、市民や事業者とともにつくっているまちのたたずまいに、市民や訪れる人がやすいでいる。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	都市景観形成事業		会計	款	項	目	4,876,526	都市計画課
			一般	8	4	1		
事業の概要								
「長岡京市景観計画」はステップアップの時期に来ており、良好な景観を守り、創出するため、計画を見直し、重点地区の指定や地域特性に応じた基準を設定します。								


平成29年度の取組							
D (取組)	指標	「長岡京市景観計画」の内容見直し				単位	—
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	平成20年策定	目標	重点地区の指定及び地域特性に応じた基準の設定	公共施設景観形成方針等の検討及び審議	新景観計画の策定(「長岡京市景観計画」の変更)	※平成30年度策定の新景観計画に基づく指標設定	
	実績	重点地区の指定及び地域特性に応じた基準の検討	公共施設景観形成方針等の検討及び審議				
<ul style="list-style-type: none"> ・景観条例に基づく届出内容の審査(408件)と併せて、完成した建物の現場確認(385件)を実施しました。 ・大規模建築物の建築に係る届出が13件ありました。そのうち2件について、景観デザイン審査会を4回開催して審査を行いました。 ・前年度に引き続き重点地区の指定、地域特性に応じた基準及び公共施設景観形成方針等の検討を行いました。 ・4月に景観シンポジウムを開催しました。また、まちづくり審議会景観専門部会から市に対して、新庁舎整備に向けたコンセプト提言がありました。 				景観シンポジウム 			

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		—		—	—
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・前年度に引き続き、まちづくり審議会において、重点地区の指定、地域特性に応じた基準及び公共施設景観形成方針等の検討及び審議を行い、素案をまとめる材料が整いました。	
課題等			—		

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	方向性
	1: 計画通りに進めることが適当
	対応策等 ・次年度も引き続き、まちづくり審議会において審議を行い、パブリックコメント等を経て、平成30年度中に重点地区の指定及び新景観計画の策定を行います。

分野	54	都市景観
施策	541	良好な景観の保全
5年後の目標	西山から市街地への緑の流れが活かされ、市民や事業者とともにつくっているまちのたたずまいに、市民や訪れる人がやさしい。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	西国街道整備事業		会計	款	項	目	44,732,520	道路・河川課
			一般	8	2	2		
事業の概要								
長岡京市の歴史・文化を発信した西国街道を、歩きやすく安全で安心できる道路空間として確保するとともに、歴史建造物等との調和する道路景観とするため、石畳風の舗装整備を実施します。また、既存の石畳も計画的に改修を行います。								

平成29年度の取組							
D (取組)	指標	市南部地域における西国街道石畳風舗装整備率(総延長810m)				単位	%
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	平成28年度 新規事業	目標	37.0	65.0	100.0	—	—
		実績	38.8	94.0			
	・友岡3丁目及び調子1丁目地内(市道第4079号線)において、延長447mの整備を実施しました。					友岡3丁目	
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成29年度の達成状況					
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁	
		—		—	—
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・3箇年事業の2年目として延長447mの整備を実施しました。石畳風の舗装により景観に配慮した整備ができました。	
課題等	・市南部地域の西国街道石畳風舗装整備が完了すれば、現在石畳舗道となっている北部地域の改修が必要です。				

目標達成に向けての次年度以降の対応		
A (行動)	方向性	対応策等
	1: 計画通りに進めることが適当	・現在石畳舗道となっている市道第4021号線の西国街道北部地域(馬場・神足地区)は、石畳の劣化に伴う改修が必要であり、限られた財源の中で、他市町村の事例等を参考にし、計画的に改修を進めます。